

開校151周年



学校だより
は え
南風の子



ブログは
こちら

中種子町立
南界小学校
令和6年6月25日(火)

6月10日は「夢の日」

校長 芝原 にはほ

梅雨入りし、鬱陶しい日が続いています。そんな中でも、子供たちは元気よく学校生活を送っています。雨の多いこの季節には「校内読書旬間」を設定しています。読書標語を作ったり、お薦めの本カードを書いたりして、本に親しんでいます。図書室に掲示していますので、いつでも見にいらしてください。

さて、6月の全校朝会が10日にありました。調べてみると、6月10日は「夢の日」なのだそうです。香川県直島に住む女性が制定したもので、日本記念日協会が認定しています。「6・10」で夢中、「叶う」に十が入っていることからだそうです。「夢をかなえるのに協力してくれた人に感謝し、自分の夢について考え語り合う日」とされています。子供たちと夢を語り合ってみたいと思い、話をすることにしました。

昨年度は、開校150周年記念式典で子供たちの夢を発表しました。また、年明けには、大谷グローブの紹介の時に、大谷選手が高校時代に作った「夢実現シート」(マンダラチャート)について話をしていました。そこで、今回の全校朝会では「自分の夢実現シートを作る」ことにしました。将来の自分の姿をイメージし、そのために「今(今年)何をがんばるのか」それを達成するためにどんなミッション(具体的行動)をするのかを、縦割り班のみんなと相談しながら考えました。将来の夢に直接関係なくても、今やれることをしっかりやっておくことが重要だというのは、子供にはちょっと難しかったようです。



そんな全校朝会の時間を過ぎた直後、奇跡が起きました。母親が長谷集落出身で、ニューヨーク在住の女性が「ピアノをやっているのだが、こちらにいる間の練習場所が欲しい。」と相談してこられたのです。本校自慢の校区民寄贈のグランドピアノを使っていたかくことにしました。そして、子供たちへの「夢実現講話」が実現したのです。(詳しくはブログをご覧ください。)

「小さい頃からピアニストになりたかったが、ピアノだけをしてきたわけではなく、学校の勉強も一生懸命にやった。」というお話をしてくださり、子供たちは熱心に聞いていました。終了後、前述の夢実現シートを書き直した子もいたくらい、印象的なお話だったようです。

子供たちが書いた夢実現シートは「南界小ドリームロード」に掲示する予定です。どこに出現するかお楽しみに！

サンライフ通信

5月23日、町長・教育長に児童数確保対策委員会への御理解と御協力をお願いに行き、有意義な話し合いができました。その結果、別紙チラシの活動に、急ぎ、取り組むことになりました。御協力よろしくお祈いします。

※運動の状況の厳しさからもう一人委員に加わっていただくことになりました。